



木浦 風の子 元気な子

梅と鯉 地域の素材を生かした学び

風の子通信
No.18
7月5日(火)



7月5日(火)、1・2年生は1限に梅採りをしました。学校の畑のそばに、梅の木があります。青い実がたくさんできていたので、持ち主さんから「いいよ」とお許しをいただいて採りました。梅干し作りにチャレンジ！風の子米でおにぎりができます。

3～6年生は3限に総合的な学習の時間に、養鯉関係者を招いてインタビューをしました。知りたかったことが分かりました。



木浦たんけんたい レッツゴー！

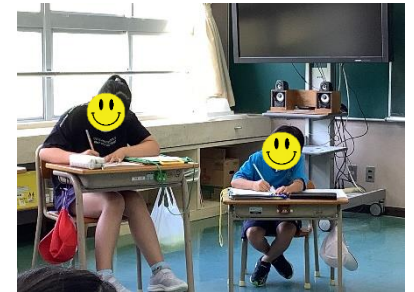


夏野菜が元気に育っています。子どもたちも元気いっぱい！

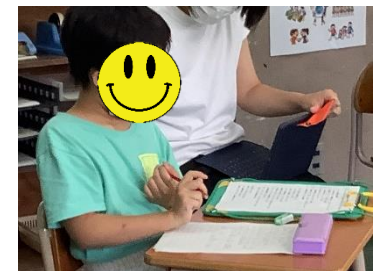
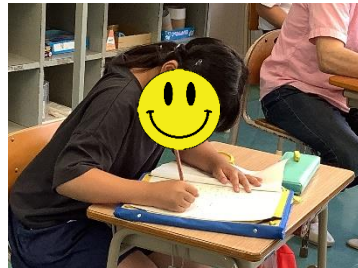


新たに挑戦
梅採り





新たに挑戦
ニシキゴイを調べる



昭和 35 年頃、減反政策で空いた田んぼを使って、鯉を育て始めました。

えさ代などに費用がかかることも知りました。市・県の担当の方も初めて聞いた話がたくさんありました。